

(3) 収支明細

様式Ⅱ-4-①で見積もった平成17年度～平成20年度の収支明細を記入してください。

(千円)					
	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	合計
収入合計	5,674	62,669	69,780	76,550	214,673
支出合計	44,164	422,676	425,123	426,536	1,318,499
過不足額	※38,490	※360,007	※355,343	※349,986	※1,103,826

○不足額が生じた場合、上記金額※のうち、市に対して負担を希望する額を年度毎に記入してください。

(平成17年度) : 38,000 千円

(平成18年度) : 360,000 千円

(平成19年度) : 355,000 千円

(平成20年度) : 349,000 千円

(平成17年度～平成20年度)

合計 : 1,102,000 千円

(4) 「負担額」解消についての提案

(3) 収支明細で生じた「市に対して希望する負担額」を解消できる方策があれば、共通パスポートの設定など利用料金の改正を含め、提案してください。

なお、今回、提示した資料の規定等にとられる必要はありません。

【解決策】	【根拠】
<p>今回の提案では、共通パスポート、ポイントカード制の導入、成果物販売など、できる工夫はすべて行っている。その上の更なる提案があるとすれば、以下のようなアイデアがある</p> <p>①子育て福引 寄付の品物をつのり、有料でくじをひいて進呈。(八仙閣、つじりの飲食券等)</p> <p>②(西部)ガス展をする。</p> <p>③企業による様々な講座(パン教室、メイク教室誘致。)</p> <p>④市内イベントのチケット委託販売。 (子連れできたついでに購入できる利便性。)</p> <p>⑤企業広告収入 遊び場のゾーンごとに、子育て支援企業のスポンサーを募り、統一されたデザインで表示する。</p> <p>⑥マイクロバスの広告収入</p> <p>⑦チャリティオークション 寄付の商品をオークションする。</p> <p>⑧助成金(官、企業)の申請</p> <p>⑨他企業の良質な商品の販売、各種リサーチへの協力。</p> <p>⑩子育てコミュニティファンドの創設 趣旨に賛同する企業等呼びかけ、毎月、給与の1円の端数を寄付して頂くことで基金をつくる。</p>	<p>①～④を実施した場合</p> <p>①子育て福引(空くじなし) 有料くじ(子連れの人300円、それ以外500円)でイベントの際に4回開催。 300×100コ、500円×100コを4回分。 計32万円</p> <p>②(西部)ガス展をする。 5000円のマージンを30台分。 計15万円</p> <p>③市内イベントのチケット委託販売。 手数料100円×500枚=5万円</p> <p>④企業広告収入 10万円×10件=100万円 計152万円</p> <p>2年目:企業広告の増収等 10万×20件=200万円 計252万円</p> <p>3年目:企業広告の増収等 10万×30件=300万円 計352万円</p> <p>4年目:企業広告の増収等 10万×40件=400万円 計452万円</p>

上記提案を実施した場合の「市に対して希望する負担額」

(平成17年度) : 37,000 千円

(平成18年度) : 357,000 千円

(平成19年度) : 351,000 千円

(平成20年度) : 344,000 千円

(平成17年度～平成20年度)

合計 : 1,089,000 千円